

環境 みらい

2013



発行所

NPO法人環境みらい下関

〒751-0847 下関市古屋町一丁目18番1号

Tel (083) 252-7220

Fax (083) 252-7222

www.kankyo-mirai.jp

vol. 122

contents

- 巻頭コラム「夏・環境とエコの世界をのぞいてみませんか」
- 8月のリサイクル教室のご案内
- リサイクル教室の紹介
- 第10回サマーキッズエコフェスタ

monthly column

夏・「環境とエコ」の世界をのぞいてみませんか

NPO 法人環境みらい下関
事務局長 堀川清治

物を大切にする意味の日本語「もったいない」と言う言葉に共感し、これを国際語にしたい・・・と生前語って頑張ってくださったケニアのワンガリ・マータイさんには、やはり感謝・感激です。

日本人でさえ忘れつつある素晴らしい日本語を、外国の人が生き返らせてくれるって嬉しくもあるが、なんか変だなアとも思う。

此处は、四季折おり移ろいゆく美しい日本です。その素晴らしい自然や美しい言葉、はたまた、味わい深く伝統ある文化などが、「環境」の浄化や「エコ」の推進の役割を担って、無言のうちに、我々の日常生活を豊かに導いてくれている。

『NPO 法人環境みらい下関』は、「もったいない」を広めよう深めようを基本に「Reduce・Reuse・Recycle」の三つのRを促進するため、環境問題をはじめ、ゴミの減量・リサイクル対策等について取り組んで、今年で10年を迎えました。

「ゴミ」や「環境」に係る口当たりのよい言葉が氾濫する中、われわれは、日常生活そのものを無理やり「環境やエコ」にやさしくしようとしているのではないのでしょうか？

氾濫する言葉を意識することなく、「主役」である貴方の何気ない日常生活が三つの「R」に、加えて、4つ目の「R」「REFUSE」（要りません）にもつながってくるでしょう。

2011年に起こった東日本大震災をきっかけに、「もったいない」が常識だった、そんな時代が見直されて来て

いるように思います。そこで、時間が許す時点で結構ですが、「環境みらい館」・啓発棟の中をゆっくりと散策してみませんか。面白い「もったいない」が見えてくるはずです。

我が国で、ゴミ処理が本格的に問題にされるようになったのは、江戸時代の初期、1600年代からだそうです。その後、人口が急激に増加した江戸では、出るゴミの量も多くなり、困った幕府は、川や空地へゴミを捨てることを禁じたり、指定のゴミ埋立地を設けるなどの対策を講じた。

その時の具体的な例を少し挙げてみよう。

- (1) 埋め立てゴミ運搬船・・・(江戸の町は掘り割りが縦横に走っていました。)
 - (2) 紙くず買い・・・(和紙は何回も再生することが出来るため、不要な帳簿などを買い取り古紙問屋へ売った。)
 - (3) 紙くず拾い・・・(紙が貴重な時代でした。)
 - (4) ゴミ取りや・・・(ゴミの種類によって、それを再生する方法を考え出していた。)
 - (5) 灰買い屋・・・(台所のかまどの木灰は、燃やされた木の種類によって分別、藍染めや、酒つくりに使われた。それを現金で買う「灰買い」という商売があった。)
- そんな風に、貴重な資源を生かすさまざまな工夫(今で言う「リサイクル活動」)が行われました。

そんな知恵と知識が、私たちの『ものせき環境みらい館』の各所にも散在しています。みなさまが、色々な話題と対話しながらこの『館』を散策してみてください。「おや！」とのひらめきがあれば、そこで立ち止まって下さい。そこから、あなたの新しい知恵やアイデアが生まれてくると思います。その知恵やアイデアを「環境みらい館」へ、こっそり教えてください。さまざまな「もったいない」の知恵をもっと一緒にふくらませることが出来たらいいですね。

(2013.7.23)



8月のリサイクル教室のご案内



曜日	日時	講座名 講師名	講座内容
火	6日 10～15時	組みひも 津森 美智子	古布及び毛糸などを利用して、帯締めや各種ヒモ類を作ります。 持参する物:参加料 400円・裂き布・毛糸など・昼食 定員:4名
	20日・27日 10～12時	着付け 津森 美智子	「着る」「着せる」を貴方の目的やペースに応じてご指導いたします。 持参する物:参加料 400円・着物・帯・その他小物 定員:10名(2日間参加できる方限定)
	20日・27日 13～15時	和服のリサイクル 芳川 妙子	古着物や古帯を利用して、オリジナル作品を作ってみませんか。 持参する物:参加料 400円・ゆかた・着物・帯・裁縫道具 定員:10名(2日間参加できる方限定)
	20日 10～12時	廃食油で石けん作り 福井 和恵	ご家庭の廃食油を材料にして石けんを作ります。 持参する物:参加料 150円・エプロン 定員:20名
水	7日・21日 10～12時	布あそび 森田 芙路恵	古和洋服を利用して貴方の生活に役立つものを作ります。 持参する物:参加料 400円・不用の布・裁縫道具 定員:15名
	21日 13～16時	古布でぞうり作り 佐藤 緑	持参する物:参加料 400円・30cmものさし・はさみ・洗濯バサミ 2個 綿で縦布(幅 10cm、長さ 60cm)34本 (幅 9cm、長さ 80cm)1本 (幅 2cm、長さ 35cm)4本 (幅 6cm、長さ 45cm)1本 定員:16名 23日と2日間できる方限定。
木	1日・29日 10～14時	古布で小物 永岡 ハツエ	古布で「季節の小物」を作ります。 持参する物:参加料400円(材料代別)・裁縫道具・手芸用ボンド・軽食 定員:10名(2日間参加できる方限定)
	8日・22日 10～12時	パッチワーク 小笠原 典子	ミニタペストリー・バッグ・小物などを作ります。 持参する物:参加料 400円・裁縫道具・材料のハギレ 定員:10名
	8日・22日 13～15時	毛糸で小物 内田 チズ子	最初はあまり毛糸でタワシを作ります。 持参する物:参加料 400円・中細くらいの毛糸・カギ針 4～5号 定員:10名
	8日・22日 13～16時	表具 森 宏司	掛け軸や色紙掛けを作ります。 持参する物:参加料 400円(材料代別) 定員:5名(2日間参加できる方限定)
金	9日 10～15時	染色(草木染め) 新田 悦子	「あい染(あいの生葉)」をします。 持参する物:参加料 1,000円、薄地の Tシャツ(半袖)、エプロン、 ゴム手袋、昼食 定員:6名
	23日 13～15時	古布でぞうり作り 佐藤 緑	21日の続きから編みます。 2日間参加できる方限定。
	9日・23日 10～12時	裂き織り 小笠原 典子	木綿や絹の古着を裂いて、バッグ・インテリアグッズを作ります。 持参する物:参加料 600円・木綿や絹の古着・ハサミ 定員:8名 ※編み機持参者可※参加料は同じです
	23日 10～14時	エコクッキング 家根内 清美	持参する物:参加料 600円・エプロン・三角巾・筆記用具 定員:20名 場所:山口合同ガス ひまわり館 下関市本町三丁目 1-1 締切り:8月19日(金)
土	3日・24日 10～12時	布のリフォーム 高田 和代	古い着物や衣類を蘇らせ、自分だけの一着を作ります。 持参する物:参加料 400円・裁縫道具・解いた服や着物 定員:10名
日	11日・25日 10～12時	ガラス工芸 木下 照親	ガラスに砂を吹き付け削り、オリジナル絵柄作品を作ります。 持参する物:参加料:1回 400円・ガラス製のコップ・鉛筆 定員:10名

◎教室の申込み方法◎

8月1日(木)午前10時～電話受付を開始します

<申込みが少数の場合及び、講師の都合等により中止や延期になる場合がありますので、ご了承ください>



リサイクル教室の紹介

表具教室

「表装は誰でもできる」

誰でも表装とか額装とかに一度は興味をもたれたことがあるのではないのでしょうか？

自分で書いた絵なり書を、又は子供が孫が書いた書を掛け軸に出来たらと思ったことはないのでしょうか？

表具屋さんに頼むのはちょっとと頭を悩まされたこともあるでしょう。自分で表装が出来たらと思った事はありますか？

表装は誰でも少し基本を覚えれば作品を作ることが出来るようになります。ある程度基本さえ呑み込めば後は自由自在です。

美術館の展示品、骨董屋さんで掛軸を見る目も変わってくることでしょ。

一度「表具教室」を見学しませんか！



日 時 : 毎月第2・4木曜日
(変更の場合もあり)
時 間 : 13時~15時
参 加 料 : 1ヶ月 400円(材料代別)
定 員 : 10人
持 産 物 : 特に無し
講 師 : 森 宏司

ボランティアの募集をしています

昨年度より、下関市生涯学習まちづくり「出前講座」に「203環境教室」として「牛乳パックでハガキ作り(紙すき)、新聞紙などでエコバック作りを体験し、ごみの減量を考えます。」の内容で登録いたしました。※有料です

登録後、この講座に多くのお問い合わせ等(当法人に)頂いており、今後ご要望にお応えするためにも、一緒に活動頂けるボランティアの方の力が必要です。

ご希望の方は、NPO法人環境みらい下関(Tel083-252-7220)へお問い合わせください。



しものせき環境みらい館

は、 図書室もあるよ！

「見て」「聞いて」「触れて」「楽しみながら」

リサイクルの体験・学習ができます。



2013

8/4
9:30~15:00

第10回 フリーマーケットも同時開催

サマーキッズ・
エコフェスタ

しものせき環境みらい館



◆事前申込◆

講座名	時間帯	内容	材料代	対象/定員	申込方法
① 電気で遊ぼう	午前(10:00~12:00)	実験:液体窒素で-196℃の世界を体験 体験:機材を使っての発電の仕組みを体験電気 工作:卓上ホバークラフト	200円	小学生4年生以上(30名)	事前申込み(電話か窓口にて) 七月二十日より受付開始
	午後(13:00~15:00)				
② ビーチクラフト教室	午前(9:30~12:00)	海辺の漂着物、貝殻やビーチグラスを利用しての アート作り	200円	親子15組	
	午後(13:00~15:00)				
③ 体験・講演 (風車づくり)	午後(13:00~)	『なんとか防ごう地球温暖化』 風車を作って自家発電!風力からエネルギーの発生を体験し、これからの環境やエネルギー問題を考える講座です。	800円	小学生4年生以上の親子(親子50組)	
④ 古布で小物づくり	午前(10:00~)	古布でかわいいうまの携帯ストラップをつくろう! 持参する物:裁縫道具	200円	小学生4年生以上 20名	
⑤ 古布でぞうりづくり	午前(10:00~)	タオルを使って布ぞうりをつくろう! 持参する物:お弁当・はさみ・ゴム通し・はな緒(綿布 幅4.5cm×長さ80cm)2本・フェイスタオル8枚	200円	小学生4年生以上の親子(親子5組)	
⑥ 毛糸で小物づくり	午前(10:00~)	アクリル毛糸で「いちごのたわし」をつくろう!	100円	親子20組	

◆当日随時申込◆

講座名	時間帯	材料代	対象/定員	申込方法
◆小枝クラフト(出会いの森ファンクラブ)	午前10時~14時(材料が無くなり次第終了)	100円	先着50名	(随時申込み) (当日各会場にて申込み)
◆かわり絵(生野あそぼう会)	午前10時~14時(材料が無くなり次第終了)	100円	先着50名	
◆水でっぼうづくり(しものせき竹取物語)	午前10時~14時(材料が無くなり次第終了)	100円	先着50組	
◆おやつクッキーづくり (下関市食生活改善推進協議会)	午前10時~14時(材料が無くなり次第終了)	100円	先着順	
◆木工教室(環境みらい下関)	午前10時~14時(材料が無くなり次第終了)	100円	先着順	
◆新聞紙でエコバッグづくり(環境みらい下関)	午前10時~14時(材料が無くなり次第終了)	100円	先着50組	
◆牛乳パックで風車づくり カリカリパロラづくり(環境みらい下関)	午前10時~14時(材料が無くなり次第終了)	100円	先着50組	
◆紙すき体験(環境みらい下関)	午前10時~14時	無料		
◆My自転車メンテナンス相談(環境みらい下関)	午前10時~14時 (※ご自分の自転車・軍手をご持参下さい。)	無料		
◆絵本の読み聞かせ・紙芝居・エコカルタ (環境みらい下関)	午前10時~14時	無料		
◆環境カードゲーム 環境教育教材を用いたカードゲーム(下関市環境部)	午前10時~14時	無料		

■申込方法

①から⑥は事前に申し込みが必要です。環境みらい下関(083-252-7220)

※7月20日(土)10時より電話もしくは窓口での申込となります。

受付開始時は電話が繋がりにくい状態になります。予めご了承ください。

申し込みの際、ご希望の講座名・お名前・学年・電話番号をご連絡ください。

定員になり次第締め切らせていただきます。

■申込の際の注意事項

- どの講座も親子同伴でお願いいたします。
- 材料費親子1組(大人1人、子ども1人で1セット)の金額です。
(※注意 子ども1人追加ごとに別途材料代が必要となります。)
- FAX、メールでの申込は受付しておりません。予めご了承ください。
- 対象学年・時間帯をご確認の上お申し込みください。

※昼食等の販売はして
おりません。
必要な方は各自で
ご持参ください。

■申込先・お問合せ 環境みらい下関まで (083)-252-7220

■申込期間

平成25年7月20日(土)~8月3日(土) 10時~17時まで(月曜日休館日)